

露地・雨除けサクランボ特報 No.7

JA 中野市営農センター
JA 中野市サクランボ部会

今後の管理については、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保し次年度へ向けての花芽と樹体の充実を図りましょう。高温、乾燥状態が続いています。かん水を実施しましょう。

*薬剤散布

共通注意事項

- ① 隣接園（特に今後収穫期を迎える作物）に飛散しないよう十分注意してください。
- ② 散布後は、タンク内や散布器具の洗浄を十分に行ない、薬液が残らないよう注意する。

散布時期：9月上旬

散布日	9月	日	散布量	ℓ
-----	----	---	-----	---

(水100ℓ当り)

ICボルドー66D	2.5kg
劇ダイアジノン水和剤34	100g (14日前、2回)

- ① ICボルドー66Dに代えて、4-4式ボルドー液でもよい。(展着剤加用)
- ② ボルドー液は桃・プラムに薬害が発生するので、隣接園及び他作物へは飛散しないようにする。
- ③ ダイアジノン水和剤34は劇物ですので、ご購入の際は印鑑をご持参ください。
- ④ コスカシバが発生する場合は、落葉後に劇ラビキラー乳剤200倍(落葉後～発芽前、1回)

*対象病害虫：褐色せん孔病、ハマキムシ類、アメリカシロヒトリ、ウメシロカイガラムシ

*散布量：10a当り 600ℓ以上

管理作業

- 1) 園内の除草：特に根元の地際部はきれいに行い、害虫の巣にならないよう注意する。
- 2) 台風対策—主幹の支柱立て・雨除けハウス被覆ビニールの除去、強風及び排水対策は万全にする。
- 3) 側枝が開きやすい時期のため、誘引を実施し側枝形成を図る。

問合先：園芸課・担当 横田(080-5147-8257)